



2026年は午年

馬

もうすぐやってくる2026年は午年。馬は古来より人間と関わりの深い動物であり、移動手段や荷役として活躍してきました。現代では「競馬」でお世話になっている人も多いかもしれません。また、食用としても人気があり、煮込みや馬刺しなどはお馴染みですね。そこで今回は「馬」を特集します。

人間と馬

人間は古くから馬を古くから生活の一部としていました。基本的にはおとなしく優しい性格であることから、人間の生活にも馴染みやすかったのです。その歴史は古く、紀元前5500年にはカザフスタンで搾乳、さらに紀元前4000年には、ウクライナで食肉用として家畜化されていました。現代では馬の乳を飲む習慣はありませんが、古代遺跡から乳脂肪分が付着された陶器が出土した際には大きな発見とされました。また、同じく紀元前4000年頃のウクライナの遺跡では、騎乗用として使われた馬の骨も出土しています。

さて、日本での歴史はやや特異です。氷河期にはユーラシア大陸と地続きだった日本には既に馬が存在していましたが、氷河期が終わると草原は森林となり、馬が住めなくなって絶滅したのです。その後日本に定着したのは古墳時代のこと。朝鮮半島から軍用に馬が輸入され、5世紀後半には全国に広がりました。その後長らく軍用の騎乗馬として活用されますが、戦乱も無くなると、荷馬や農耕馬として活用される機会が増えたのです。日本でも世界でも、人間は馬と共に歩んできたのです。

競馬文化も時代と共に

競馬といえば、最近もTBS系ドラマ「ロイヤルファミリー」にJRA日本中央競馬会が全面協力したことで話題になりましたね。その競馬の歴史も古く、馬の速さを競わせる行為は紀元前の家畜化された頃から行われていました。文献に登場したのは古代ギリシャの時代。日本でも競馬(くらべうま)として平安時代の文献に登場しています。その後、近代競馬となったのは16世紀。イギリスにチェスター競馬場が建設されたのが現存最古の記録です。ピューリタン革命では賭博行為が禁止されましたが、守られることはほとんど無かったようです。ちなみに、お馴染みの品種「サラブレッド」が登場したのは17世紀後半。この頃には、フランスでも近代競馬がスタートしています。日本では1860年に横浜・元町で行われたとされています。1866年には同じく横浜市内に根岸競馬場が造られました。1879年に皇族で陸軍軍人であった小松宮誠仁親王を社長とする、「共同競馬会社」が設立されました。その後明治天皇によって賞品が下賜されるようになったのが、天皇賞のルーツといわれています。その後行政機関の馬政局の指示により、1908年から競馬倶楽部、1936年から日本競馬会が中央競馬の運営を行い、JRA日本中央競馬会による運営が始まったのは1948年のことです。

馬肉は栄養価が高い

馬といえば、食肉として食べる文化もありますね。但し豚肉同様、タブー食とされているところもあります。特徴は低カロリー、低脂肪、低コレステロール、低飽和脂肪酸、高タンパク質で、その栄養価は他の食肉よりも高く、滋養強壮・薬膳料理ともされます。牛など、他の動物は食物を口と胃で行ったり来たりさせ、咀嚼と消化を繰り返しますが(反芻)、馬はそれをしていないため、大腸菌O157やカンピロバクターのリスクが低いことから、生食(馬刺し)もされています。日本では熊本・福島などが有名ですが、青森や秋田でも馬肉を食べる文化が盛んですね。ちなみに平成26年の統計では、青森が枝肉生産量第3位、秋田は第6位でした。ちなみに海外では中国が、食文化としては最も盛んで世界第1位の産出国ですが、輸出用や加工食品用が多いとされます。また、フランスやイギリスなどでも盛んに消費されています。

午年あれこれ

午は十二支の中でも、成長や成功・繁栄のシンボルとして、縁起がよいものとされています。過去の午年を振り返ってみると…1990年は最高値を付けた株価の下落基調となり、バブル経済崩壊が始まったり、イラクのクウェート侵攻、東西ドイツ統一など、国内外で大きな動きがありました。また、2002年は日韓ワールドカップ開催、北朝鮮からの日本人拉致被害者帰国、欧州のユーロ流通開始がありました。そして2014年は広島土砂災害や御嶽山噴火など…災害も多い年でした。何かと動きの多い午年ですが、さて2026年は…みんなで良い年にしていきたいですね。

速報

東北どてらい市 開催決定
内覧会 in 秋田

日時 2026年2月18日(水) 10:00~16:00
場所 秋田卸センター(秋田市卸町3丁目6-3)

毎年春恒例の「東北どてらい市」ですが、事前の内覧会を秋田市内で開催することになりました。出展メーカーは現在調整中ですが、多くのメーカーが集まる予定となっております。なかなか仙台まで足を運べないという方もこの機会に是非ご覧頂ければ幸いです。なお、内覧会ですが、当日は現地で直接購入することも可能となる予定です。詳細は次号にてお知らせいたします。



三栄機械器具から皆さんへお年玉プレゼント

秋田ノーザンハピネッツを応援しよう

1月24日(土)14:05開始 川崎戦 ペアチケットを1組様に

今シーズンは苦戦が続く秋田ノーザンハピネッツですが、そういう時だからこそみんなで応援してみませんか? 弊社では1月24日(土)にCNAアリーナあきたで行われる、川崎ブレイブサンダースとのホームゲームの2階自由席ペアチケットを1組様にプレゼント! 川崎は今シーズン、秋田と熾烈な順位争いを繰り広げており、好ゲームが期待できそうです。ご応募希望の方は担当営業までお気軽にどうぞ。締切は1月16日(金)。当選者にはチケットのお渡しを持って代えさせていただきます。

伸社長が行く! 北秋田市上杉・秋田扶桑精工株式会社
工場長 中村圭太 様



今回は北秋田市大野台工業団地の一角にある、秋田扶桑精工株式会社の中村圭太工場長にお話を伺いました。秋田扶桑精工は扶桑精工(神奈川県相模原市)のグループ会社で、自前の铸造炉を持ち、ガラスびんの金型素材の钢铁铸造、ガラスびん金型の加工からメンテナンスまで一貫して行える日本でも希少な会社です。製造されたびんは、普段私たちが目している食品(飲料等)のびんの中にも多数ありますので、皆さんもきっと一度は目にしていることがあるはずですよ。お話を聞いて、改めてびん製品を身近に感じる事ができました。また、中村工場長がグループ会社の製品・サービスのご紹介(右記)もありましたので、是非ご一読ください。貴重なお時間ありがとうございました。

■秋田扶桑精工株式会社…昭和61年設立、社長は松山広信氏、従業員数34名(2024年12月現在)。秋田県北秋田市上杉字金沢178-710。

FUSO MACHINE & MOLD MFG.

こんな時にリバースエンジニアリング

修理したいけど…

- ・メーカーの統廃合・廃業によるサポートがもう無い
- ・生産中心により部品が入手できない
- ・古すぎて、いつ・どこで作られたかが分からない
- ・納期が長すぎて待てない!
- ・動かなくなる前に対策として調査しておきたい

上記のような悩みをお持ちの方はいらっしゃいませんか? 扶桑精工のリバースエンジニアリングでは、①現物から部品再生・複製「図面なしでも部品再生」②現物から図面・CADデータ化「古い部品もデータ化」③専用機・産業機械改造・レトロフィット・オーバーホール「機械性能をアップグレード」④ユニット治具 設計・製作「最適な治具を設計製作」⑤部品 小ロット・試作製作「少量でも高品質な部品」を行っております。お客様からのご相談をもとに、各種技術提案をさせて頂いております。詳しくは秋田扶桑精工(TEL:0186-78-4111)までお問い合わせください。

水路洗浄機

アラッタくん

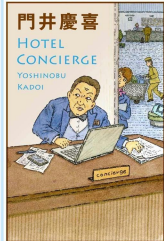
金型メーカーが開発・実践!

水路の汚れは許さない!



水が流れる金型や熱交換機などは長期間使用すると、冷却水路に錆やカルシウム、バクテリアなどが堆積して次第に流れにくくなります。そこで金型メーカーでもある扶桑精工グループが開発したのが水路洗浄機「アラッタくん」です。「アラッタくん」は独自開発した酸性の洗浄液で、この堆積物を溶かし、水路の性能を復帰します。酸性ですが、アルマイトだけでなくアルミ地金も浸食しないのが最大の特徴で、日本でそれができるのは扶桑精工だけ。この技術で金型を新品同様の流量に戻すことができます。詳しくは秋田扶桑精工(TEL:0186-78-4111)までお問い合わせください。

ホテル・コンシェルジュ



読書家・伸社長がオススメ! **BookWatcher**

ホテル・コンシェルジュ

門井慶喜著/文藝春秋刊 2013年発売
 定価1,500円(電子版は734円)

オススメの1冊を紹介する「BookWatcher」。毎月伸社長が厳選した一冊を紹介しています。今回は「ホテル・コンシェルジュ」です。

この小説は京都にある格式高いホテルを舞台に、プロの接客術と推理力で客の難題を解決していく日常系ミステリー(連作短編集)です。

★あらすじ
 舞台は、京都にある一流ホテル「ホテルポラリス京都」。ここには、どんな無理難題にも「たしかに、うけたまわり

ました」と応えるベテランコンシェルジュ、九鬼銀平(くぎ-ぎんべい)がいます。物語は、九鬼に憧れてコンシェルジュを目指す新米フロント係の坂名麻奈(さかな-まな)が、九鬼の助手役として振り回されながらも成長していく姿を描きます。彼らのもに持ち込まれる相談事は、ホテル本来の業務を越えた奇妙なものばかり。

- ・「盗まれた金の仏像を取り戻してほしい」
- ・「アメリカ大使の暗殺計画を阻止せよ」
- ・「家出した訪問販売員を捜してほしい」

これらの難問の多くは、ホテルのスイートルームに長期滞在している世間知らずな御曹司・桜小路清長や、その強烈な個性を放つあき子伯母さんから持ち込まれます。九鬼は持ち前の知識と観察眼、そしてプロとしての矜持(コンシェルジュのプライド)を武器に、鮮やかに解決へと導いていきます。

本作の魅力として、門井作品らしく、京都の地理や歴史、美術に関する知識が物語の随所に散りばめられており、知的好奇心を刺激されます。単なるミステリーではなく、究極のサービス業であるコンシェルジュが「客の幸福のためにどこまでやるか」というプロ意識の裏側へも踏み込んでいます。是非一度、ご視読あれ…

BookWatcherでは来年もオススメの一冊を紹介していきます。来年もお楽しみに。

ちょっと一杯!
もう一杯!! ペロペロ通信



山形県遊佐町 合資会社杉勇蔵岡酒造場
杉勇 純米 あきあがり

原料:美山錦 精米歩合:60%
 日本酒度:+3 酸度:1.6 アルコール:18%



今回は山形県遊佐町の「杉勇」を紹介します。製造量は一升瓶換算で年間わずか5万本ほどで、国内でも小規模な酒蔵ですが、鳥海山のお膝元ということで、醸造にはここから湧き出る伏流水が使われており、秋田県民にとっても飲みやすいお酒になっていると思います。また、杉勇は辛口酒が多いのも特徴です。このあきあがりも日本酒度はプラスに仕上がっています。食中酒としては料理を選びませんので、こってりした物でも負けずに楽しめます。個人的には冷やして飲むのが好きですが、実はぬる燗も良いのだとか。秋に酒田へ足を運んだ際には必ず購入する1本です。早くも来年の秋が楽しみです。720ml 1,573円(税込)。

■編集後記

午年を前に残念な話題が一つ。馬肉や牛肉で有名な三種町のさくら亭と隣接する直売所が午年を待たずに閉店してしまうそうです。畜産会社直営で人気があり、筆者もこの煮込みや馬刺しが好きでした。秋田県は内陸を中心に馬肉を食べる文化が盛んな土地柄ですが、過疎化も進む一方で、その文化の灯が消えないことを願いたいものです。

※今月の「北東北・イベントあれこれ」と「美味しいモノ図鑑」は、紙面の都合上により休載させて頂きます。ご了承下さい。

令和7年度社内忘年会を開催しました



秋田市民市場そば「酒場わんえいす」

いよいよ今年も大詰め。弊社では20日(土)に、秋田駅前「酒場わんえいす」にて恒例の忘年会を開催しました。来賓として株式会社三栄機械より柴田繁本社長と伊藤和也技術部長、庄内機械株式会社より亀田幸作代表取締役と豊田達也取締役役常務をお迎えし、秋田錦牛を使った牛こしろう鍋と美味しいお酒で、日頃の労をねぎらいました。また、こちらのお店は日本酒の種類が豊富。弊社は日本酒好きな社員が多いので、ついつい飲み放題に含まれないお酒をあれこれ頼んで楽しい一夜となりました。なお、どのお酒も手頃な値段ですので、皆さんも是非一度出かけられてみてはいかがでしょうか?

弊社年末年始休業のご案内

12月30日(火)~1月4日(日)

年始1月5日は内勤業務のみとなります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。



三栄機械器具株式会社
 〒010-0065 秋田県秋田市茨島2-9-35
 TEL 018-862-3105 FAX 018-863-0924

企画・編集 佐々木隆貴

